

# 自己チェックを活用した安全指導手法

## Instructing techniques for safety using a self-check questionnaire

### 概要

自己チェックを用いて運転士の心理特性を把握し、指導者・係長などがコーチングにより安全指導を行う手法を開発しました。用紙によるフィードバック、グループ・ミーティング、面談を通して、注意を集中する能力、注意のそれやすさ、上手に注意を割りふる能力のうち、本人が心配する特性に対して、自主的な工夫を促していくものです。

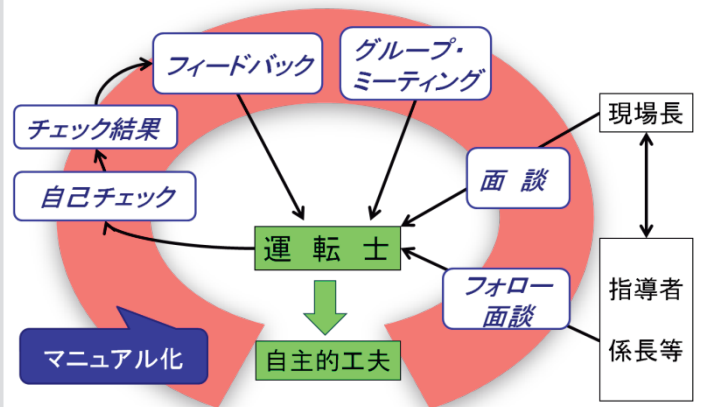
### 特徴

- やり方を一律に教えるだけでなく、本人が自主的に安全に対し取り組むことができるようコーチングにより支援します。
- 面談の効果を高めるために、自己チェックとフィードバックで本人の気づきを促します。
- 自主的な工夫についての知見を増やすために、事前にグループ・ミーティングを行います。

### 用途

- 新人運転士対象の安全指導用
- 全職種対象の安全指導用  
(事例差し替えは必要)

### 安全指導手法の概要

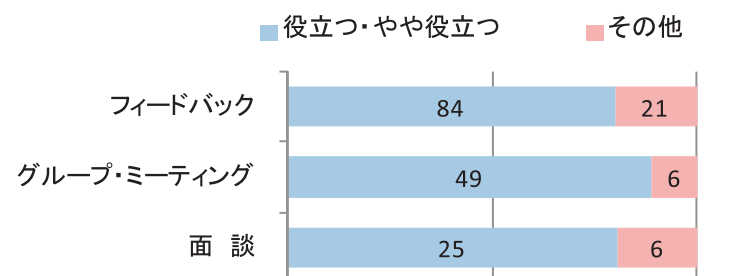


### 各項目の内容

項目	内容
自己チェック (注)	32の質問に自分がどの程度当てはまるかを回答
フィードバック	心理特性(注意の能力等)について3段階で評価した用紙を返却
グループ・ミーティング	心理特性について事象例を使って解説。後半は、類似の経験、事故防止の自主的工夫について討議・発表
面談 (定期的)	コーチングにより、本人が心配な特性に対する自主的工夫を支援していく相談

注: 大阪大学篠原准教授らの「日常的注意経験質問紙」をもとに作成

### アンケート評価



(単位: 人)